

TOP Product ;		一軒家							
使用Prompt (生成マクロ)⇒	Product構成分析プロンプト ⇒「Product構成分析プロンプト生成」	設備生成プロンプト (L2、L3) ⇒「L2構成分析プロンプト生成」「L3構成分析プロンプト生成」	L4生成		L5生成	⇒「L4既知事項リスク事項調査プロンプト生成」「L5既知事項リスク事項調査プロンプト生成」からの「L4L5ノハウ集約」で転記	既知・リスク調査	Requirement	PBS SPEC間の論理的不成立の有無確認 (例えば、温めると書かれている一方で冷やせと書かれているなど)
PBS Code	PBS					世間のノウハウ (やって良かったこと、失敗・後悔したこと)	備考、ニーズ、SPEC (Requirementシート+追加ヒアリングから)	論理的不整合チェック	
	エリア		IBS						
	L1;Aria/System	L2;SubAria	L3;Service	L4;Equipment	L5;devices				
1	G.一軒家本体								
2	1. 居住エリア								
2-1	・リビングルーム: 家族全員が集まれる広いスペース。大きなソファ、テレビ、グランドピアノを配置。					やって良かったこと 1. 大きな窓の設置: 自然光がたっぷり入り、明るく開放感のあるリビングルームが実現できた。昼間の時間帯に心地よい空間を提供。 2. 調光機能付き照明の導入: 明るさを自由に調整でき、シーンや気分に合わせてライティングが可能。夜間のリラクッスタイムにも最適。 3. グランドピアノの配置: 家族全員が楽しめる音楽スペースができ、リビングルームの一角が特別な場所になった。 4. エルゴノミック家具の選定: 快適なソファと椅子を選んだことで、家族全員がリラックスして過ごせる。 失敗・後悔したこと 1. 窓の遮熱対策不足: 夏場には直射日光で室温が上がりすぎ、冷房費用が増加した。	<リビング> ・大きな机、ピアノ、TVが主な収容物 ・吹き掛け食めた窓で日光を多く取り込み ・梁は見える ・薪ストーブを将来は置きたい ・吹き掛けで、開放感 ・子供が走り回れる(吹抜・梁・階段を利用したネットエリアとか) ・階段は蹴上りの板はないタイプ。怖いので、深くまでいたが入っているのが良い(上の段と接しているところに、ものが置けるとよい(意図した雑然))	相反する内容 コンロ ・たまにダッチオーブン使う (IHは無理だが、庭でコンロ遊びしてもよい。) ・IHの電磁波は、大丈夫か?? (どう保護しているのだろうか?) 食器洗い機 ・補用品の長期、メンテナンス性重視 ⇒「設備」にせず、今使っているようなやつを置き換えるほうが良いかも?	
2-1-1	設備					家具: 大きなソファセット、リクライニングチェア、コーヒータブル、テレビスタンド	緩和・冷房設備: エアコン、ヒーター、床暖房 ・床暖房ない ・石油ヒーターも併用考える。(ロケットストーブも) 窓とドア: サッシ、玄関ドア、室内ドア、窓ガラス ・窓枠は、断熱。木枠が好み。 ・リビングと外の間は、開き切ると窓枠全体が見えなくなる。戸埃への収納型にしたい 太陽光発電システム: ソーラーパネル、インバーター、バッテリー ・設備にならないようにしたい。(後日のDIY) ・HEMSは、電力系統切り替えのために、初期の段階からつけておく。(建機技師資格不要なところまで構築はしておく)		
2-1-1-1						エンターテインメント: 大型テレビ、オーディオシステム、ゲームコンソール			
2-1-1-2						照明: 調光機能付き天井ライト、フロアランプ、間接照明			
2-1-1-3						ピアノ: グランドピアノ、ピアノベンチ			
2-1-1-4									
2-1-2						構成部品			
2-1-2-1						床材: フローリング、カーペット			
2-1-2-2						内壁材: 石膏ボード、漆喰、壁紙			
2-1-2-3						天井材: 石膏ボード、木材パネル			
2-1-2-4						窓とドア: 大きな窓ガラス、サッシ、フレンチドア			
2-1-3						システム			
2-1-3-1						空調システム: エアコン、ファン、暖炉(必要に応じて)			
2-1-3-2						照明システム: 調光スイッチ、スマートライティング			
2-1-3-3						音響システム: スピーカー、サウンドバー			
2-1-4						サブシステム			
2-1-4-1						ホームオートメーションシステム: スマートホームデバイス、音声制御アシスタント			
2-1-4-2						セキュリティシステム: 窓センサ、ドアロック			
2-1-4-3						エンターテインメントシステム: ストリーミングデバイス、メディアサーバー			
2-2	・キッチン・ダイニング: 食事の準備と家族の食事を楽しむ場所。必要な調理器具や食器洗い機を完備。					やって良かったこと 1. アイランドキッチンの導入: 作業スペースが広くなり、調理が快適に。家族とのコミュニケーションも増えた。 2. コンベクションオーブンの採用: 均一に焼き上がり、料理の仕上がりが向上。特にベーキングで効果を発揮。 3. 大容量冷蔵庫の設置: 食材の買い置きがしやすく、家族全員の食品を十分に収納できる。 4. 食器洗い機の採用: 家事の負担が減り、特に食後の片付けが楽になった。 失敗・後悔したこと 1. 換気扇のパワー不足: 調理中の煙や匂いがこもりやすく、キッチン全体に広がってしまった。 2. 作業台の高さミス: 高さが合わず、調理中に腰に負担がかかりやすかった。 3. 照明の配置失敗: 調理スペースに十分な明るさが届かず、手元が暗くて不便だった。	<キッチン> ・二人で作業しても、お互いが邪魔にならない作業スペースが欲しい(幅1.3mぐらい) ・窓が欲しい。(大きさはこだわりなし。格子、庭が見える面なら透明。そうでなければ曇りガラス) ・収納は多く(なべ、皿) ・ パントリーをキッチン裏につなげる動線 ・ビルトイン食洗器(補用品の長期、メンテナンス性重視)⇒今使っているようなやつを置き換えるほうが良いかも ・子供が見える世界(遊んで、暗室。できれば、外来)	解決の可能性がある内容 1. コンロの選択肢: IHとガスコンロの併用や、庭でのアウトドア料理を取り入れる。 2. 食器洗い機の選択: 「設備」にせず、交換が容易なフリースタANDINGタイプを選ぶ。 3. 暖房・冷房設備の併用: 床暖房を避け、石油ヒーターやロケットストーブを含む他の選択肢を検討する。 4. 窓とドアの設計: リビングの窓枠を断熱しながら、開閉の便宜も考慮。 5. 太陽光発電の計画: DIY後もHEMSのインフラを先に整えることで、後日の簡単な設備追加が可能になる。	
2-3	・主寝室: 両親のためのプライベートスペース。大きなベッドと収納スペース、母の小さなワークスペースを含む。					やって良かったこと 1. キングサイズベッドの導入: 広々とした快適な睡眠空間を提供。夫婦双方がゆったりと寝られる。 2. ウォークインクローゼットの設置: 広い収納スペースを確保。衣類やアクセサリーを整理整頓しやすい。 3. 調光機能付き照明の導入: 明るさを自由に調整でき、リラックスした雰囲気を作り出せる。 4. エルゴノミック家具の選定: 快適な椅子やナイススタンドが揃い、プライベートタイムをゆったりと過ごせる。 失敗・後悔したこと 1. ベッドの配置ミス: ベッドの位置が窓に近すぎて、夏場に直射日光で室温が上がりすぎた。 2. 収納スペースの不足: 設計段階で収納スペースを十分に確保できず、後から追加の収納家具を購入する羽目に。 3. カーペットの選定ミス: 手入れが難しく、汚れが目立ちやすいカーペットを選んでしまった。	<主寝室> ・服が多いのでWICは大きめ。4畳ぐらい。2レーン+収納棚 ・高い位置に横長の窓(横スリットの長窓にしたい) ・天井は高くなくてもよい。片流れの屋根の端でよい ・各部屋の屋根裏が、廊下屋根裏となっていて、ある程度つながっているといよ		
2-4	・子供部屋1: 子供1(女子)の部屋。成長を見越して勉強用デスクと収納スペースを充実させる。					やって良かったこと 1. 成長に合わせたデスクの設置: 調整可能な高さの勉強用デスクを選んだことで、子供が成長しても快適に勉強できる。 2. たっぷりとした収納スペース: クローゼットや本棚を充実させ、勉強道具やおもちゃの整理整頓がしやすい。 3. カラフルなデザイン: 壁紙やカーテンを子供が好きな色やデザインにすることで、部屋が明るく楽しい雰囲気になった。 4. 適切な照明の配置: デスクライトと天井ライトを組み合わせで、勉強や読書に最適な明るさを確保。 失敗・後悔したこと 1. 床材の選択ミス: フローリングが滑りやすく、ラグを追加して対応する必要があった。 2. 収納スペースの配置ミス: 頻繁に使うものが取り出しにくい場所に収納されてしまい、使い勝手が悪かった。 3. カラースキームの選定ミス: 壁紙や家具の色が派手すぎて、落ち着いた雰囲気にならず、子供が集中しにくかった。	<子供部屋1・2> ・ロフトが欲しい。できれば、隣の部屋までの中間の部屋の上を過つつながる(各部屋の屋根裏が、廊下屋根裏となっていて、ある程度つながっているといよ) ・部屋よりリビングや2ndリビングで過ごす前提下で、小さめの部屋でよい		
2-5	・子供部屋2: 子供2(男子)の部屋。将来的な成長に対応できるよう、勉強用デスクと収納スペースを備える。					やって良かったこと 1. 調整可能な勉強用デスクの導入: 子供の成長に合わせて高さを変えられるデスクを採用し、長期間使用できる。 2. 十分な収納スペースの確保: クローゼットや棚を多く設け、学用品やおもちゃを整理整頓しやすとした。 3. 多機能な照明システムの設置: 調光機能付きデスクライトと天井ライトを使用し、勉強に適した明るさを提供。 4. 趣味スペースの確保: ゲームコーナーやアートのスペースを設け、趣味や遊びを楽しむ環境を整えた。 失敗・後悔したこと 1. 収納スペースの計画不足: 収納が足りず、後から追加の収納家具を購入する必要があった。 2. デスクの配置ミス: 窓際に配置したため、直射日光で眩しく、勉強に集中しにくかった。 3. カーペットの選定ミス: 手入れが難しく、汚れが目立ちやすいカーペットを選んでしまった。	<子供部屋1・2> ・ロフトが欲しい。できれば、隣の部屋までの中間の部屋の上を過つつながる(各部屋の屋根裏が、廊下屋根裏となっていて、ある程度つながっているといよ) ・部屋よりリビングや2ndリビングで過ごす前提下で、小さめの部屋でよい		
2-6	・バスルーム・トイレ: 家族全員が利用できるバスルーム。浴槽、シャワー、トイレ、洗面台を完備。					やって良かったこと 1. 温水洗浄便座の導入: 快適さと衛生面が向上し、使用感が格段に良くなった。 2. 自動脱臭機能付きトイレ: 常に清潔で快適な空間を維持できる。 3. 大型浴槽の設置: 家族全員がゆったりと入浴できるサイズで、リラクッス効果抜群。 4. 独立洗面台の採用: 朝の支度時に渋滞が発生せず、スムーズに利用できる。 5. 浴室暖房の導入: 冬でも暖かいバスルームを提供し、快適な入浴体験が可能。 失敗・後悔したこと 1. 狭いスペースの設計: バスルームが狭すぎて動きにくく、使い勝手が悪かった。 2. 水はけの問題: 床の傾斜が不十分で、排水がスムーズに行かず、水がたまりやすかった。	<浴室> ・窓は採光、乾燥のため、必須。のぞかれないような景色が見れるのもよい。 ・ユニットバスでよい ・干す場所の確保によっては、風呂乾燥機 ・老後&孫が来たときを考えると、広め/浅めが良いかも(お湯の消費量が気になる) ・立ち上がって乗り越える/中に入る時の安全装備(手すり、立ち上がるための手がかり部品)⇒後付けできるのもよい* ・節水シャワー(冬は湯量を増やしたいので、流量を絞れるものが良い) ・シャワーと鏡は離したい(肘がぶつかから)		
2-7	・図書室: 家族全員が利用できる図書ルーム。勉強やPC作業ができる。					図書室 やって良かったこと 1. 広い本棚の設置: 十分な本棚スペースを確保し、家族全員が使用する書籍を整理整頓しやすとした。 2. 快適な読書エリア: 快適な椅子と照明を備えた読書コーナーを設け、集中して読書ができる環境を整えた。 3. 静かな環境作り: 防音材を使用し、外部の音を遮断して集中しやすい空間を作った。 失敗・後悔したこと 1. 照明の配置ミス: 本棚の奥やデスク周りが暗く、見づらい場所ができてしまった。 2. 温度管理の不備: 夏場にエアコンが効きにくく、冬場に暖房が行き届かない場所があった。 3. スペース不足: 家族全員が使用するにはスペースが狭く、快適に利用できなかった。	<図書室(2ndリビング)> ・背の高い本棚を壁に寄せて ・本棚は、はしがかかるとものぐらい大きいのが良い		
2-8	・和室: 老後を考慮し1Fに配置。来客時の宿泊も兼ねる。小上がりの床下を収納に。					やって良かったこと: ・多目的利用: 老後の生活や来客時の宿泊にも対応できる和室は、非常に実用的。 ・収納スペース: 小上がりの床下を収納に活用することで、スペースを有効に使い、部屋がすっきりと片付く。 ・伝統的な雰囲気: 和室の独特な雰囲気が、リラクッスした空間を提供してくれる。 失敗・後悔したこと: ・高さの制約: 小上がりの高さが不便に感じることがあり、高齢者や身体の不自由な人には使いづらい場合がある。 ・メンテナンス: 畳や障子のメンテナンスが必要で、定期的に手入れをしなければならない。 ・スペースの固定: 和室として固定されるため、用途の変更が難しいことがある。	<和室> ・老後はそこで寝る ・孫などが来ることを考えて6畳ほしい ・上げ底(小上がり)で、下を収納に(基礎断熱ができるのであれば、上げる必要ない?) ・床の間はないが、布巾収納はいる		
2-9	・廊下: 無駄空間になるので、なくて済むならそれでよい。					やって良かったこと 1. 廊下を省いたオープンプランの採用: 無駄な空間がなくなり、家全体が広々とした印象に。家族全員が互いに近く感じられる。 2. 直接アクセス可能な設計: 各部屋へのアクセスがスムーズで、家の動線が効率的に。 3. 多目的スペースの活用: 廊下スペースを省くことで、その分のスペースを収納や趣味の部屋に活用できた。 4. 自然光の取り入れ: 廊下がないため、部屋同士の仕切りが減り、自然光が家全体に広がりやすくなった。 失敗・後悔したこと 1. プライバシーの確保が難しい: 廊下がない分、部屋同士のプライバシーが確保しにくく、家族の生活音が気になることがあった。	<1F廊下> ・ない方がよい。 ・1.55m幅(車いすが楽に通れる幅) <2F廊下> ・風の通り道として欲しい。		
3	2. 屋外エリア								
3-1	・庭・アウトドアスペース: 父が庭いじりを楽しむエリア。ガーデニング用のエリアや、家族でバーベキューを楽しむための					やって良かったこと 1. バーベキュー設備の設置: グリルやバーベキュー用具を設置したことで、家族や友人と楽しむ時間が増えた。 2. ガーデニングエリアの確保: 花壇や野菜畑を設けることで、家族全員がガーデニングを楽しみ、自然と触れ合う機会が増えた。 3. アウトドア家具の配置: テーブルや椅子、ハンモックを配置し、リラクッスできるスペースができた。 4. 照明の導入: ソーラライトやストリングライトを設置し、夜間でも庭で過ごす時間が快適になった。 失敗・後悔したこと 1. 換気と排水対策の不足: バーベキューエリアでの煙や匂いがこもりやすく、排水の問題で水たまりができやすかった。	<庭木> レモンが2つ <庭を囲った壁> ・外構は、背の高い壁。 ・壁には幅1m以下の底をつけて、その下にベンチを置きたい <畑> ・そのうち庭の半分ぐらいは使いたい <ガレージ兼車寄せスペース> ・車1台、バイク3台、工具などの棚の収納(来客は外スペースでよい) ・天井にクレーンをつけたので、中心あたりに縦向きの梁 ・道路とのスペースに、2台ぐらいのスペース ・工作スペース(机、溶接、フライス、旋盤+上記車体以外の空間)		
3-2	・ガレージ: 車1台とバイク3台を収納できるスペース。メンテナンス用の工具や作業台を配置。					やって良かったこと 1. 大容量ガレージの設置: 車1台とバイク3台を余裕で収納できるスペースを確保し、メンテナンス用の工具や作業台も配置。 2. 機能的なレイアウト: 車とバイクの出し入れがスムーズに行えるよう、動線を工夫した配置に。 3. 耐久性の高い床材: 耐油性や耐摩耗性に優れた床材を使用し、メンテナンスが簡単な。 4. 照明の充実: 明るいLED照明を複数設置し、夜間の作業も快適に行えるようにした。 5. ツール収納システムの導入: 壁面収納やキャビネットを設置し、工具や部品を整理整頓しやすく。 失敗・後悔したこと 1. 換気システムの見積もり不足: 換気扇が小さすぎて、作業中の排気ガスや塗装の匂いがこもりやすかった。	<外廊下(ベランダ)> ・採光窓を低めにつけて、外から目隠しをする ・採光窓の掃除が楽になる		
3-2	・外廊下(ベランダ): ベランダ目的もあるが、採光窓のメンテナンスの容易性と、別エリア間の移動手段も兼ねた「通路」					やって良かったこと: ・採光と通風: 外廊下の設置で部屋に自然光を多く取り入れ、通風も良くなった。 メンテナンスの容易さ: 採光窓の掃除やメンテナンスが簡単になり、窓の状態を常に良好に保てる。 アクセスの利便性: 部屋と部屋との移動がスムーズで、特に荷物の運搬や急ぎの時に便利。 失敗・後悔したこと: ・プライバシーの確保: 外からの視線が気になることがあり、カーテンや目隠しなど追加の対策が必要に。 天候の影響: 屋根が無い場合、雨の日や強風の日に不便を感じることもある。 ・セキュリティの懸念: 外廊下が侵入経路となり得るため、防犯対策が求められる。	<外廊下(ベランダ)> ・採光窓を低めにつけて、外から目隠しをする ・採光窓の掃除が楽になる		

43. 特別エリア・その他			
4-1	・父のワークスペース; バイクいじりや在宅勤務に対応したスペース。デスクや工具収納を完備。	設備・構成部品: 4-1-1 4-1-1-1 4-1-1-2 4-1-1-3 4-1-1-4 4-1-1-5 4-1-1-6 4-1-1-7 4-1-1-8 4-1-2 4-1-2-1 4-1-2-2 4-1-2-3 4-1-2-4 4-1-2-5 4-1-2-6	父のワークスペース やって良かったこと 1. 防音対策の実施: 壁に防音パネルを設置し、集中して作業に取り組むことができた。バイクいじりの音も他の部屋に響かず、家族全員が快適。 2. 十分な作業台の設置: 広い作業台を設けることで、バイクのメンテナンスや組み立て作業がスムーズに行えた。 3. 多機能な収納スペース: 工具や部品の整理整頓がしやすい収納キャビネットや棚を設けた。 失敗・後悔したこと 1. 照明の配置ミス: 必要な場所に光が届かず、作業しにくかった。 2. 換気システムの不足: 換気が不十分で、作業中にワークスペース内の空気がこもりやすかった。
4-2	・母のワークスペース; 母専用の小さなワークスペース。集中できる環境を提供。		やって良かったこと 1. エルゴノミックデスクとチェアの導入: 長時間作業でも快適に過ごせるよう、身体にフィットするデスクとチェアを選んだ。 2. 十分な収納スペースの確保: 書籍整理用のキャビネットや棚を設置し、整理整頓がしやすくなった。 3. 自然光を取り入れる設計: 大きな窓を設け、自然光を十分に取り入れることで、明るく快適な作業環境を実現。 4. 静音環境の確保: 防音対策を施し、外部の音を遮断して集中できる環境を整えた。 失敗・後悔したこと 1. 照明の配置ミス: 必要な場所に光が届かず、手元が暗くなりがちだった。 2. ネットワーク接続の問題: Wi-Fi信号が弱く、オンラインでの作業がスムーズに行えなかった。
4-3	・大型シュークロック: シュークロック兼倉庫兼パントリーで、キャンプ用具などの大型物も収納。		やって良かったこと 1. 高さ調節可能な棚の設置: 靴やキャンプ用具など、様々な大きさの物を効率的に収納できるようになった。 2. 換気システムの導入: 空気の流れが良く、湿気やカビの発生を防げた。 3. 照明の充実: 明るい照明を複数設置し、収納物が見やすくなり、出し入れがスムーズに。 4. 乾専用の収納ラック: 靴の整理整頓が簡単になり、必要な靴がすぐに見つかる。 5. 大型物用の専用スペース: キャンプ用具やスポーツ用品などの大型物をまとめて収納できるスペースを確保。 失敗・後悔したこと 1. スペースの計画不足: 思ったよりも物が増えてしまい、収納スペースが足りなくなった。 2. 防音対策の不足: 隣の部屋に音が響きやすく、特に夜間に気になることがあった。
4-4	・玄関: 少し広めの土間の玄関		やって良かったこと: ・広いスペース: 多くの靴や傘、コートなどを収納でき、玄関がすっきりと保てる。 ・植物や装飾: 観葉植物やデコレーションアイテムを置いて、訪れる人々に良い第一印象を与える。 ・簡単な清掃: 土間なので、汚れた靴を履いたままでも大丈夫で、掃除がしやすい。 失敗・後悔したこと: ・冬の寒さ: 広めの玄関だと、冬場は寒く感じることもある。 ・スペースの無駄遣い: 十分に活用しきれず、デッドスペースになってしまっている。 ・特殊な家具の難しさ: 土間のデザインに合った家具や収納を見つけるのが難しい。
4-5	・大ベランダ: 広めの屋根付きベランダ。太陽電池などをDIYする遊びエリアにも。		やって良かったこと: ・DIYプロジェクト: 太陽電池の設置やその他のDIYプロジェクトを楽しむスペースが確保できた。 ・リラクセスエリア: 屋根付きなので、天候を気にせずリラックスできるスペースとして活用できる。 ・植物育成: 広いスペースで様々な植物を育てることができ、ガーデニングを楽しむことができる。 失敗・後悔したこと: ・保守管理の手間: 広いスペースの掃除やメンテナンスが大変。 ・日ましの制限: 屋根があるために日差しが制限されることがあり、日光を必要とする植物には不向きなこともある。 ・風の影響: 広いエリアだと風が強く吹き込むことがあり、軽いものが飛ばされる可能性がある。
4-6	・動線: 家の中で確保したい動線		やって良かったこと: ・開放的なリビング: リビングとキッチン間に動線を確保することで、家族やゲストとのコミュニケーションがスムーズに。 ・広い廊下: 部屋から部屋への移動が快適で、特に家具を運ぶときに便利。 ・ワークスペース: 仕事や勉強のための専用スペースを確保し、集中しやすい環境を作る。 失敗・後悔したこと: ・動線の遮断: unnecessaryな家具や装飾で動線が遮られ、移動が不便になることがある。 ・スペースの浪費: 動線を確保するために、他の用途に使えるスペースが減ってしまうことがある。 ・照明不足: 動線を考えずに照明を配置した結果、暗いエリアができてしまうことがある。
4-7	・デザイン: 機能面ではなく、感覚論について		やって良かったこと: ・色彩の調和: 好きな色や配色を使うことで、部屋に自分らしい雰囲気を持たせられた。 ・個性の表現: アートや装飾品を使って、自分のスタイルを反映させたインテリアを実現。 ・テクスチャのバランス: 異なる素材やテクスチャを組み合わせることで、視覚的にも触感的にも豊かな空間を作り出した。 失敗・後悔したこと: ・流行の追い過ぎ: 流行りのデザインを取り入れすぎて、すぐに古く感じるインテリアになってしまった。 ・実用性の軽視: 見た目を重視しすぎて、実際に使いにくい配置や家具を選んでしまった。 ・予算オーバー: デザインにこだわらずで、予定よりも多くの費用がかかってしまった。
			<ワークルーム①> ・2000*1500ぐらいの部屋 ・廊下からの掘り込みでもよい。（廊下＝机の高さ） ・角で、L字窓の景観が好き ・引退する15年後は不要となる
			<ワークルーム②> ・1200*800の机
			<パントリー> ・動線として、入り口からのつながりと、台所へのつながりを一貫して実現 ・重量物倉庫と兼務できればよい ・ミシンなどの作業机が欲しい
			<倉庫（重量物など）> ・農機具など ・外と直結 ・ガレージの棚・収納の工夫によっては不要
			<玄関> ・ポスト直結 ・できれば2面からのアプローチ（通常玄関＆車寄せから直結） ・できれば、庭が透けて見える ・L字のより口 ・パントリー直結したい
			<大ベランダ> ・角地で屋根付きの大きなベランダ ・季節により、家族で食事できるとよい ・水道はほしい ・広さによっては（机おけるよ広くとれるなら）、屋根はフルになくてもよい
			<帰宅動線> ・帰ってきたら直接部屋ではなく、リビングを過って顔を合わせる
			<洗濯動線> ・干したあと、畳んですぐ収納できるところと、個人の保管庫の2つあると良い ・下着等はヘビーローテーションだから、そこだけで良く、服は自室が良い ・洗濯機から外への動線（雨天時の動線も検討）
			<買い物動線>
			<景観> ・純和風というわけではなく、格子戸を上手く取り入れたい。用途に応じて取り除ける（他の部屋全般） 例えば、リビング吹き抜けの手すり部分とか、和室の仕切りは、スライドの格子でもよいかも。玄関外は、囲うが防犯的には見えているほうが安全。車寄せと庭の仕切りはスライドで通行も出来るように。
			<音響> ・木の家独特の「こつん」という響きが好き。ピアノなどの楽器音もしみこんでいく。

設備生成プロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト （プロダクトエリア分類）	に必要と考えられる設備、部材・部品、システム、サブシステムを列挙してください
サブプロンプト （プロダクト利用の前提条件）	

Product	生成 AI処置		PBS CODE
	生成プロンプト	AI回答SPEC	
G.一軒家本体	### 指示 一軒家本体に必要と考えられる設備、部材・部品、システム、サブシステムを列挙してください	設備 ・キッチン: コンロ、オープン、冷蔵庫、食器洗い機、シンク ・バスルーム: 浴槽、シャワー、トイレ、洗面台、換気扇 ・暖房・冷房設備: エアコン、ヒーター、床暖房 ・照明設備: シーリングライト、ダウンライト、スタンドライト ・セキュリティ設備: 防犯カメラ、インターホン、スマートロック ・洗濯設備: 洗濯機、乾燥機、ランドリールーム 部材・部品 ・基礎: 建物を支えるための基礎部分。コンクリートや鉄筋などで作られます ・柱と梁: 建物の骨組みを形成する部材。木材や鉄骨が使われます ・窓とドア: サッシ、玄関ドア、室内ドア、窓ガラス ・屋根材: 瓦、金属屋根、スレート ・外壁材: サイディング、レンガ、コンクリート ・床材: フローリング、カーペット、タイル ・内壁材: 石膏ボード、漆喰、木材 ・断熱材: 建物の断熱性能を高めるための材料。グラスウール、発泡スチロール、セルロースファイバーなど ・配管と配線: 水道、ガス、電気などのインフラを建物内に供給するためのシステム システム ・配電システム: 電気配線、分電盤、コンセント、スイッチ ・給排水システム: 給水管、排水管、浄水器、湯沸かし器 ・空調システム: ダクト、エアコン、ファン、加湿器 ・照明システム: 照明器具、照明スイッチ、調光スイッチ	G

Product構成分析プロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト (プロダクトエリア分類)	を構成するエリアを、{前提条件}を考慮して大まかに分類してください
サブプロンプト (プロダクト利用の前提条件)	(1) 家族構成は父、母、子供1（女子）、子供2（男子）の4人。 (2) 通常の家具のほか、特別考慮が必要な所有物は、グランドピアノ、車とバイク3両 (3) 父は、バイクいじりや庭いじりに興味がある。たまに在宅勤務を行うスペースが必要。 (4) 母は、数年は遠隔勤務の嘱託として勤務予定。自分用の小さなワークスペースが欲しい。 (5) 子供1は、現在小学校4年生。高校卒業まで使い勝手が良い部屋に興味がある。 (6) 子供1は、現在小学校1年生。高校卒業まで使い勝手が良い部屋に興味がある。

Product	生成 AI処置		PBS CODE
	生成プロンプト	AI回答SPEC	
一軒家	### 指示 一軒家を構成するエリアを、{前提条件}を考慮して「1. 居住エリア」「2. 屋外エリア」「3. 特別エリア」に分類してください ### 前提条件 (1) 家族構成は父、母、子供1（女子）、子供2（男子）の4人。 (2) 通常の家具のほか、特別考慮が必要な所有物は、グランドピアノ、車とバイク3両 (3) 父は、バイクいじりや庭いじりに興味がある。たまに在宅勤務を行うスペースが必要。 (4) 母は、数年は遠隔勤務の嘱託として勤務予定。自分用の小さなワークスペースが欲しい。 (5) 子供1は、現在小学校4年生。高校卒業まで使い勝手が良い部屋に興味がある。 (6) 子供1は、現在小学校1年生。高校卒業まで使い勝手が良い部屋に興味がある。	1. 居住エリア ・リビングルーム: 家族全員が集まれる広いスペース。大きなソファ、テレビ、グランドピアノを配置。 ・キッチン・ダイニング: 食事の準備と家族の食事を楽しむ場所。必要な調理器具や食器洗い機を完備。 ・主寝室: 両親のためのプライベートスペース。大きなベッドと収納スペース、母の小さなワークスペースを含む。 ・子供部屋1: 子供1（女子）の部屋。成長を見越して勉強用デスクと収納スペースを充実させる。 ・子供部屋2: 子供2（男子）の部屋。将来的な成長に対応できるよう、勉強用デスクと収納スペースを備える。 ・バスルーム・トイレ: 家族全員が利用できるバスルーム。浴槽、シャワー、トイレ、洗面台を完備。 ・ファミリールーム: 家族全員がリラックスできるスペース。映画鑑賞やゲーム、読書など、多目的に利用できる。 2. 屋外エリア ・庭・アウトドアスペース: 父が庭いじりを楽しめるエリア。ガーデニング用のエリアや、家族でバーベキューを楽しむための設備を整える。 ・ガレージ: 車1台とバイク3両を収納できるスペース。メンテナンス用の工具や作業台を配置。 3. 特別エリア ・音楽室: グランドピアノを配置する防音室。音楽を楽しむための専用スペース。 ・父のワークスペース: バイクいじりや在宅勤務に対応したスペース。デスクや工具収納を完備。 ・母のワークスペース: 母専用の小さなワークスペース。集中できる環境を提供。	G

設備生成プロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト （プロダクトエリア分類）	に必要と考えられる設備や構成部品、システム、サブシステムを列挙してください
サブプロンプト （プロダクト利用の前提条件）	

Product	生成 AI 処置		PBS CODE
	生成プロンプト	AI 回答 SPEC	
・リビングルーム: 家族全員が集まれの	### 指示 ・リビングルーム: 家族全員が集まれる広いスペース。大きなソファ、テレビ、グランドピアノを配置。に必要と考えられる設備や構成部品、システム、サブシステムを列挙してください	設備 ・家具: 大きなソファセット、リクライニングチェア、コーヒーテーブル、テレビスタンド ・エンターテインメント: 大型テレビ、オーディオシステム、ゲームコンソール ・照明: 調光機能付き天井ライト、フロアランプ、間接照明 ・ピアノ: グランドピアノ、ピアノベンチ 構成部品 ・床材: フローリング、カーペット ・内壁材: 石膏ボード、漆喰、壁紙 ・天井材: 石膏ボード、木材パネル ・窓とドア: 大きな窓ガラス、サッシ、フレンチドア システム ・空調システム: エアコン、ファン、暖炉（必要に応じて） ・照明システム: 調光スイッチ、スマートライティング ・音響システム: スピーカー、サウンドバー サブシステム ・ホームオートメーションシステム: スマートホームデバイス、音声制御アシスタント ・セキュリティシステム: 窓センサー、ドアロック ・エンターテイメントシステム: ストリーミングデバイス、メディアサーバー	2-1

設備生成プロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト (プロダクトエリア分類)	「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください
サブプロンプト (プロダクト利用の前提条件)	

Product	生成 AI処置		PBS CODE
	生成プロンプト	AI回答SPEC	
G.一軒家本体の躯体における、躯体	### 指示 G.一軒家本体の躯体における、躯体において、「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください	やって良かったこと 1. 高品質な建材の使用: 頑丈で耐久性が高く、長期間にわたって安全で快適な住環境を保てた。 2. 構造設計の計画: 事前に詳細な計画を立てることで、施工中のトラブルを最小限に抑え、効率的な工事が可能になった。 3. 断熱材の導入: 優れた断熱性能のおかげで、夏は涼しく冬は暖かく、エネルギー効率の向上にも寄与。 失敗・後悔したこと 1. 予算の見積もり不足: 高品質な建材を使用した結果、予算を超えてしまい、他の部分にしわ寄せが発生。 2. 構造の柔軟性不足: 変更や追加工事が発生した際に、躯体の構造が柔軟に対応できず、追加コストがかかった。 3. 施工業者の選定ミス: 経験不足の業者に依頼したため、施工不良が発生し、後から修正が必要になった。	1-1
G.一軒家本体のシステムにおける、システム	### 指示 G.一軒家本体のシステムにおける、システムにおいて、「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください	やって良かったこと 1. 空調システムの設置 ・高効率エアコンを導入: 長期的な電気代の節約と快適な温度管理が可能になった。 ・空気清浄機能付き: 室内の空気が常に清潔で、健康に良い環境が保たれた。 2. 照明システム ・調光機能付きLED照明を導入: 照明の明るさを自由に調整でき、エネルギー効率が向上。 ・スマートライティング: スマホや音声で簡単に操作でき、便利。 3. 給排水システム ・高品質な配管材を使用: 耐久性があり、長期間にわたってトラブルなく使用できる。 ・水圧調整システムの導入: 各蛇口で適切な水圧を保つことができ、快適に利用できる。 4. セキュリティシステム ・高解像度カメラの設置: 鮮明な映像で顔認識や動きの検出がしやすく、安全性が向上。 ・リモートアクセス機能: 外出先からでもスマホやPCで映像を確認でき、安心感が増した。 失敗・後悔したこと 1. 空調システム ・設置位置ミス: 効率的に冷暖房ができず、部屋全体の温度が均一にならなかった。 ・容量選定ミス: 部屋の広さに対してエアコンの容量が不足して、期待した効果が得られなかった。 2. 照明システム ・配置ミス: 必要な場所に光が届かず、暗い部分ができてしまった。 ・光量不足: 部屋全体を明るくするには光量が足りず、追加の照明が必要になった。 3. 給排水システム ・配管のレイアウトミス: メンテナンスがしにくい場所に配管を通してしまい、修理時に手間がかかった。	1-2

設備生成プロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト （プロダクトエリア分類）	「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください
サブプロンプト （プロダクト利用の前提条件）	

Product	生成 AI処置		PBS CODE
	生成プロンプト	AI回答SPEC	
G.一軒家本体の躯体における、暖房・冷房設備	### 指示 G.一軒家本体の躯体における、暖房・冷房設備において、「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください	やって良かったこと 1. 省エネエアコンの導入: 長期的に見て電気代の節約になり、環境にも優しい。 2. 床暖房システムの設置: 冬場でも足元から暖かく、快適に過ごせる。 3. 複数の暖房・冷房設備の併用: エアコン、ファンヒーター、セントラルヒーティングなどを併用し、効果的に室内温度を調整。 失敗・後悔したこと 1. エアコンの設置位置ミス: 効率的な冷暖房ができず、部屋全体が均一に冷えない/暖まらない。 2. 容量選定ミス: 部屋の広さに対してエアコンや暖房の容量が不足、または過剰で無駄に電気代がかかる。 3. メンテナンスの頻度を考慮しなかった: フィルター掃除や定期的なメンテナンスが面倒で、効率が悪化。 暖房・冷房設備は居住空間の快適さを左右する重要な要素ですね。何か共感できるポイントはありましたか？	1-1-1-3
G.一軒家本体の躯体における、照明設備	### 指示 G.一軒家本体の躯体における、照明設備において、「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください	やって良かったこと 1. 調光機能付きの照明を導入: 明るさを自由に調整でき、シーンや気分に合わせたライティングが可能。 2. LED照明の採用: 長寿命で省エネ、電気代の節約にも効果的。 3. リモコン操作ができるタイプ: 手軽に操作でき、便利。 失敗・後悔したこと 1. デザイン選びのミス: 部屋のインテリアに合わず、統一感がない。 2. 取り付け場所の高さ調整ミス: 高すぎて掃除やメンテナンスが大変。 3. 光量不足の選択: 部屋全体を明るくするには光量が足りず、追加の照明が必要になった。 Lighting can really set the mood and make a space functional. Any of these points resonate with your experiences?	1-1-1-4

設備生成プロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト (プロダクトエリア分類)	「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください
サブプロンプト (プロダクト利用の前提条件)	

Product	生成 AI処置		PBS CODE
	生成プロンプト	AI回答SPEC	
G.一軒家本体の躯体における、コンロ	### 指示 G.一軒家本体の躯体における、コンロにおいて、「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください	やって良かったこと 1. IHクッキングヒーターを採用: 火を使わず、安全性が高い。掃除もしやすく、キッチンが常に清潔。 2. ガスコンロの位置を考慮: シンクや冷蔵庫との動線がスムーズで、調理の効率がアップ。 3. タイマー機能付きコンロ: 調理中の時間管理がしやすく、うっかり焦がすことがなくなる。 失敗・後悔したこと 1. 換気扇のパワー不足: 調理中の煙や匂いがこもりやすく、キッチン全体に広がる。 2. コンロ周りの壁材選び: 掃除がしにくい素材を選んでしまい、油污れが取りにくい。 3. コンロの高さ調整ミス: 使い勝手を考慮せずに設置したため、調理中に疲れやすくなった。 Every kitchen can be a better place with the right choices and some good ol' lessons learned. Anything else you're pondering over?	1-1-1-1-1
G.一軒家本体の躯体における、オープン	### 指示 G.一軒家本体の躯体における、オープンにおいて、「やって良かったこと」と「失敗・後悔したこと」に分類して列挙してください	やって良かったこと 1. コンベクション機能付きオープンを選択: 均一に焼き上がり、料理の仕上がりが格段に向上。 2. オープンの設置位置を腰高に設定: 使いやすく、料理の出し入れが楽になり、腰への負担が軽減。 3. セルフクリーニング機能のあるオープン: 掃除の手間が大幅に減少し、常に清潔を保てる。 失敗・後悔したこと 1. オープンの容量不足: 大きな料理を一度に調理できず、特にパーティーやホリデーシーズンに不便。 2. オープン周りの断熱対策不足: 使用時に周囲が熱くなりすぎて安全性に問題が生じた。 3. 操作パネルの位置と使い勝手: 操作が分かりにくく、最初の設定に手間取った。 Choosing the right oven can make your culinary adventures so much more enjoyable—or not! Which aspects do you think are most crucial for your needs?	1-1-1-1-2

論理的不整合チェックプロンプト生成シート

生成に使用したプロンプトと回答例（抜粋）

メインプロンプト (プロダクトエリア分類)	以下に記載している各希望事項において、お互いに相反する内容が記載されていれば、提示してください。
--------------------------	--

Product	生成 AI処置
	AI回答
<コンロ> ・3口コンロ ・大き目のグリル ・センサー付き（お湯が沸いたらアラーム/停止） ・タイマー付き ・たまにダッチオーブン使う（IHは無理だが、庭でコンロ遊びしてもよい。） ・IHの電磁波は、大丈夫か？？（どう保護しているのだろう？） <オープン> 特になし（既存利用） <冷蔵庫> 特になし（既存利用） <食器洗い機> ・補用品の長期、メンテナンス性重視 ⇒「設備」にせず、今使っているようなやつを置き換えるほうが良いかも？ <シンク> ・ものがあふれ、調理がしづらい。シンクの奥に窓を置けるなら奥行ある棚にしたい。（手鹿なところに、棚、水が切れる棚が必要） ・幅は1300欲しい。 ・シンク下には、鍋の棚やゴミ箱スペース、調味料あたりでよく、その他は、後ろの棚などに入れ、すっきりとした空間に。 ・高さはどれぐらいが良いのだろうか？（今は、81cm） <換気扇> ・最近はやりのオープン空間の換気扇は、効果あるのか？ <トイレ> ・タンク式が良い ・宙に浮いた奴は掃除が楽 ・横に大き目の棚で、多めの収納エリアを確保 <洗面台> ・掃除が楽になるよう、壁から水道を出したい。 ・レバー式がよい。（自動/手動が切り替わるものってない？） ・水系統だけでもよいかも。（出る直前に伝熱するタイプの配管ってない？） <暖房・冷房設備: エアコン、ヒーター、床暖房> ・床暖要らない ・石油ヒーターも併用考える。（ロケットストーブも） <照明設備: シーリングライト、ダウンライト、スタンドライト> ・2Fの照明は、間接的なほど良い暗さ（本は読める） <セキュリティ設備: 防犯カメラ、インターホン、スマートロック> ・監視カメラ、センサーは自分でつけれる。 ・インターホンは、カメラ付が良い。電波は混信などに懸念あり。配線メンテが楽なものが良い（距離によって電波と検討）。 ・スマートロックは、ハッキングに懸念。動かせなくてよいので、確認できれば良いかも。（DIYでも十分） <洗濯設備: 洗濯機、乾燥機、ランドリールーム> ・あまり良いソリューションを知らない。（これまでもあまり不便を感じたことがない） ・洗濯機は、子供・孫の事故を考え、縦形を使い続ける気がする。それを前提に、棚や窓などの周辺を配置したい。 <基礎: 建物を支えるための基礎部分。コンクリートや鉄筋などで作られます> ・断熱基礎のシロアリ対策は、ホウ酸のほうが良いと聞く。 ・経年や地震などで基礎が沈み 補修・シロアリ対策のサポートが欲しい	相反する内容 コンロ ・たまにダッチオーブン使う（IHは無理だが、庭でコンロ遊びしてもよい。） ・IHの電磁波は、大丈夫か？？（どう保護しているのだろう？） 食器洗い機 ・補用品の長期、メンテナンス性重視 ⇒「設備」にせず、今使っているようなやつを置き換えるほうが良いかも？ 暖房・冷房設備: エアコン、ヒーター、床暖房 ・床暖要らない ・石油ヒーターも併用考える。（ロケットストーブも） 窓とドア: サッシ、玄関ドア、室内ドア、窓ガラス ・窓枠は、断熱。木枠が好き。 ・リビングと外の間は、開き切ると窓枠全体が見えなくなる、戸袋への収納型にしたい 太陽光発電システム: ソーラーパネル、インバーター、バッテリー ・設備にならないようにしたい。（後日のDIY） ・HEMSは、電力系統切り替えのために、初期の段階からつけておく。（建機技師資格不要なところまで構築はしておく） 解決の可能性がある内容 1. コンロの選択肢：IHとガスコンロの併用や、庭でのアウトドア料理を取り入れる。 2. 食器洗い機の選択：「設備」にせず、交換が容易なフリースタンディングタイプを選ぶ。 3. 暖房・冷房設備の併用：床暖房を避け、石油ヒーターやロケットストーブを含む他の選択肢を検討する。 4. 窓とドアの設計：リビングの窓枠を断熱しながら、開閉の便宜も考慮。 5. 太陽光発電の計画：DIY後もHEMSのインフラを先に整えることで、後日の簡単な設備追加が可能にする。